

令和8年度 京都府南丹教育局の人材育成(研修一覧)

令和8年4月

キャリア ステージ及び 経験年数			局担当			法定研修	センター研修	
			学務課		学校教育担当	計33単位	計27単位以上	
4	熟練期	25以上	キャリア活用研修 (全3回)		特別支援教育 充実研修会 (全3回)		管理職、主幹教諭、 指導教諭等は職能に 応じて受講すること	4単位以上
3	充実期	24 16						9単位
2	中堅期	15	ミドルリーダー 育成研修 (全3回)					9単位
		14						
		13						
		12						
		11	インクルーシブ 教育研修 (全3回)					
		10						
		9						
8								
7								
1	初任期	6	メンターシップ 研修 (全3回)		授業実践講座 (全3回)	5単位		
		5						
		4						
		3						
		2						
		1						
講師			講師対象研修(全2回)					

※背景色付きの研修講座は京都府総合教育センター研修講座と同様に単位を認定する研修として申請(各1単位の予定)

各研修・講座の目的	
◆ 授業実践講座	学習指導要領に示される、教科学習での見方・考え方を働かせ、学びの質を高める学習活動の実現に向け、公開授業に基づく授業研究や先進的な取組の実践交流から学ぶ機会とし、管内の小学校・中学校・義務教育学校教員が、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善を行うことができるようにする
◆ 特別支援教育充実研修会	発達障害を含む教育上特別の支援を必要とする幼児児童生徒に対する教育支援体制の構築を目指し、一人一人の教育的ニーズに応じた効果的な教育的支援の充実について学ぶとともに、管内の取組の状況を交流することにより、特別支援教育の充実と推進を図る
◆ キャリア活用研修	豊富な知識と多様な経験を有する初任者指導教員や再任用教員を対象に、個人の資質能力向上に加え、学校の教育力向上及び運営に寄与できる人材の育成を図る
◆ ミドルリーダー育成研修	広い視野で学校の現状を分析し、その改善に向けた学校運営に積極的に参画するとともに、豊かな人間性と専門性を有し、若手教員の規範となる教員を育成する
◆ メンターシップ研修	これまでの自己を振り返り、課題意識をもって自己研鑽していくきっかけづくりをするとともに、若手教員への支援など、人材育成の視点を含む実践を推進する教員を育成する
◆ インクルーシブ教育研修	通常の学級に在籍する特別な支援が必要な児童・生徒の一人一人を大切にした支援や指導の在り方を学び、管内の特別支援教育の推進に取り組む教員を育成する
◆ 講師対象研修	教職員としての自覚を高め、教育活動への展望を持たせるとともに、本府学校教育を推進する上で基本となる諸事項について理解し、もって講師等の資質向上を図る